

霧降スケートセンター オープン



11月18日(日)、霧降スケートセンターの屋外スピードリンクがオープンしました。営業期間中の安全を願って神事が行われた後、テープカットが行われました。また、お払いの神職を先頭に市内の小・中学生50人が400メートルのリンクをパレード。1周したあと参加者全員で手に持っていた色とりどりの風船を青空に放って、オープンを祝いました。

二宮尊徳翁の命日(旧暦10月20日)にあたる11月17日(金)、二宮神社例大祭が今市報徳二宮神社で行われました。
幕末の農業復興の指導者であった尊徳翁は、生涯に600以上の村を復興させたといわれています。晩年は旧今市市に報徳役所をつくって移り住み、荒廃した日光神領の再建に力をそそぎ、ここで亡くなりました。
尊徳翁をしのび、業績をたてるため、命日に毎年行われて



二宮神社例大祭



厳肅な雰囲気の中、浦安の舞が奉納されました。

いる例大祭。今回は没後150年の記念大祭として盛大に行われ、関係者約150人が全国から集まりました。
大祭は宮司による神事後、崇敬者の代表2人が浦安の舞を奉納しました。また、境内には「尊徳やきそば」などの模擬店が出店。「世直し尊徳そば」という辛いそばも無料で振る舞われました。



1位でゴールし、ガッツポーズを見せる自由ヶ丘チームの高槻慎選手。

駅伝大会開催

50回目を迎えた藤原地区駅伝競走大会が11月19日(日)に開催されました。
藤原地域の各地区を代表する7チームの選手たちは、午前10時に国道12号の中三依駅入り口をスタート。藤原地域を北から南に縦断する全9区間・約37kmのコースを、たすきをつないで走りました。
レースは第5区から首位に

立った自由ヶ丘チームが優勝し、4連覇を達成しました。
また、12月3日(日)には、今市地域の豊岡地区と落合地区でも駅伝競走大会が開催されました。豊岡地区では倉ヶ崎チーム、落合地区では明神チームがそれぞれ優勝しました。
市では第1回日光市駅伝競走大会を1月14日(日)に開催します。沿道でのご声援をよろしくお願ひします(くわしくは17ページをご覧ください)。

ライトアップ日光



11月17日(金)・18日(土)に行われたライトアップ日光。観光に訪れた方に夜の世界遺産散策を楽しんでもらおうと、東照宮五重塔や輪王寺三仏堂、二荒山神社桜門などがライトアップされました。極彩色の建造物は、大型ライトで照らし出されることでより色鮮やかに見え、来客者は目を奪われていました。また、二荒山神社境内ではライブなどが行われました。